



ネットヨタ三重&からっとくらぶ編集室 presents

部活応援隊が行く!!

尾鷲高等学校
美術部 編

表現の力を付け、地域の要望にも応えて活動

尾鷲高等学校

美術部

新年、尾鷲神社の社頭に掲出される大絵馬は、お正月の風物詩。デザインを任されているのが尾鷲高校美術部の2年生です。

現在、1年生1人を含む3人が美術部に所属し、みえ高文祭や文化祭だけでなく、市や企業から依頼された作品の共同制作にも取り組んでいます。



Q1 部活動、美術の魅力は？

A1 (赤松さん) 中学でも美術部でした。みえ高文祭では準備期間に他校のみんなと話す機会があり、楽しかったです。

2年生 赤松 佑人さん
(あかまつ ゆうと)

Q3 これからどんな作品づくりをしたいですか？

A3 (赤松さん) 自分の好きな生き物なら何でも、動物に力を入れていきたいです。
(奥地さん) 立体的なものに取り組んでいきたいです。

Q4 現在の目標は？

A4 (北村先生) 来年の南エリア展で近畿大会出場、もしくは入賞することです。

Q5 今のメンバーの強みは？

A5 (北村先生) 内に秘めるものがあり、話すとアツい思いを持った部員たちです。展覧会に積極的に参加し、研修会にも意欲的です。

Q2 部活のときに心がけていることは？

A2 (赤松さん) 前の作品より、よく描けるように意識しています。

(奥地さん) ギリギリまで制作に取り組み、諦めないことです。



2年生 奥地 信太郎さん
(おくじ しんたろう)

Q6 部活をする上での課題は？

A6 (北村先生) 己とどれだけ向き合えるかです。昨日の自分より描けたかどうか、自問自答が大切になってきます。うまくいかないときは帰らなくなるけれど、逃げないこと。



顧問 北村 心先生

Q8 部活動を通して生徒に学んでほしいことは？

A8 (北村先生) 物事を広く多角的に捉えて、新しい価値を生み出す想像力を養ってほしいです。また作品を通していろんな人とコミュニケーションをとり、自信へつながっていくってほしいという思いがあります。今後、想像力やイノベーション力が社会に出て大事になってくと思うので、視野を広げてあげたいです。



Q7 校外での活動を教えてください。

A7 (北村先生) 例年恒例になっている尾鷲神社の大絵馬、警察署からのポスター依頼に対応しています。JR尾鷲駅での作品展示を今年から再開したのですが、書道部や写真部と連携して「尾鷲高校文化展」として展示を行っています。尾鷲中学校の美術部と一緒に取り組むこともあります。



二次元コードを読み取ると美術部コメントが見られます。



ネットヨタ三重はスポーツ・文化活動で頑張る団体さんの広報活動を応援します!